



2017年8月21日

BMW ワークス・ドライバーの「アウグスト・ファルフス」が、 BMW M6 GT3 でスーパーGT 第6戦鈴鹿ラウンドに参戦

ドイツのBMW モータースポーツのワークス・ドライバー「アウグスト・ファルフス」が、「BMW Team Studie」の第3ドライバーとして、8月26日(土)、27日(日)に鈴鹿サーキットで行われるSUPER GT 2017 第6戦「第46回インターナショナルSUZUKA 1000km」に参戦する。

BMW グループ・ジャパンの包括的サポートを受けて SUPER GT に参戦している「BMW Team Studie」は、ドライバーに同じく BMW モータースポーツのワークス・ドライバーであるヨルグ・ミュラー、そして、ル・マン 24 時間耐久レースで優勝経験を持つ荒聖治を擁するが、第6戦の鈴鹿ラウンドでは、2013年のDTM(ドイツ・ツーリング・カー選手権)で年間総合2位の成績を収めたアウグスト・ファルフスが、第3ドライバーとしてスポット参戦する。アウグスト・ファルフスは、昨年の SUPER GT 2016 第6戦鈴鹿ラウンドにもスポット参戦している。

アウグスト・ファルフスは、2007年にBMW モータースポーツのワークス・ドライバーとして契約し、WTCC(FIA 世界ツーリング・カー選手権)に参戦、チームに10回の勝利をもたらした。そして2010年には、ヨルグ・ミュラー、ペドロ・ラミー、ウヴェ・アルツェンと共に、BMW M3 GT2 でニュルブルクリンク 24 時間レースの総合優勝を果たしている。2012年にはDTMに初参戦し、デビュー・シーズンのバレンシアで早くも表彰台のトップに立ち、その年のルーキー・オブ・ザ・イヤーを獲得している。2013年はタイトル争いを演じ、3つのレースで勝利を収め、ドライバーズ・チャンピオンシップで準優勝を遂げている。

アウグスト・ファルフスのプロフィール

1983年9月3日生まれ

ブラジル、クリティバ出身、既婚、娘が一人、息子が一人

DTM 参戦車両: Shell BMW M4 DTM

アウグスト・ファルフスの戦績

- 2001年、ヨーロッパ・フォーミュラ・ルノー選手権優勝
- 2003年、F3000 ユーロ・シリーズ優勝
- 2004年、ETCC(FIAヨーロッパ・ツーリング・カー選手権)6位
- 2005年、WTCC(FIA世界ツーリング・カー選手権)4位
- 2006年、WTCC(FIA世界ツーリング・カー選手権)3位
- 2007年、WTCC(FIA世界ツーリング・カー選手権)4位
- 2008年、WTCC(FIA世界ツーリング・カー選手権)6位
- 2009年、WTCC(FIA世界ツーリング・カー選手権)3位
- 2010年、ニュルブルクリンク 24 時間レース総合優勝
- 2011年、ドバイ 24 時間レース優勝

- 2012年、DTM(ドイツ・ツーリング・カー選手権)7位、ルーキー・オブ・ザ・イヤー受賞
- 2013年、DTM(ドイツ・ツーリング・カー選手権)2位
- 2014年、デイトナ24時間レース7位、SUPER GT 2014 第6戦鈴鹿3位
- 2015年、デイトナ24時間レース準優勝
- 2016年、デイトナ24時間レース5位
- 2017年、DTM(ドイツ・ツーリング・カー選手権)参戦中

BMW ジャパンの「BMW Team Studie」への支援について

BMWの長いモータースポーツの歴史には、数多くのサクセス・ストーリーがあり、モータースポーツの舞台で育まれた革新的テクノロジーは、市販モデルへとフィードバックされている。1987年に発売されたBMWのハイ・パフォーマンス・モデル「BMW M3」の初代モデルは、ニュルブルクリンク24時間耐久レース、ヨーロッパ・ツーリング・カー選手権、ドイツ・ツーリング・カー選手権「DTM」など、国際レベルのレースで幾度となく優勝し、今日まで最も成功したツーリング・カー・モデルの一つである。

BMW ジャパンは、一般社団法人「日本カー・オブ・ザ・イヤー」実行委員会主催の2016-2017 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、秀でたデザイン、ドライブ・フィールなどを、最も持つ乗用車に与えられる「エモーショナル部門賞」を受賞した最もコンパクトなBMW Mモデル「BMW M2(エム・ツー)クーペ」など、数多くのBMW Mモデルの販売を行なっている。そして、「BMW Team Studie」とのコラボレーションを通して、日本のモータースポーツ界におけるBMW Mブランドの存在感、価値をより一層高めていくとともに、モータースポーツを積極的にBMW M市販モデルのマーケティング活動に活用していくため、チームへのサポートを今シーズンも実施している。

サポート内容は、ドイツのBMWモータースポーツのワークス・ドライバーであるヨルグ・ミュラーの起用、BMWモータースポーツからの車体のカラーリング・デザインの提供、車両購入にあたりビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社のファイナンス・サービスの提供、技術サポートの提供など多岐にわたり、包括的なカスタマー・レーシング・チームへのサポートとなる。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8025(企業広報)